

個別研修報告

測量・地図の基礎講座 参加報告

山口 貴幸 先端研究支援グループ

1. はじめに

平成 22 年度から、学部 2 年生を対象として測量実習の科目について、実習の内容の検討、TA への説明・指導、当日の実習の進行など全般を担当している。その実習の内容は、私が高専生であった時に受講した内容、または前職で実務として工事現場で行っていた測量作業で習得したものをベースにして、測量関連図書を参考に構成している。そのため、現在の標準的な測量実習から見ると古い内容、または私自身の独自の方法によるものになってしまっているのではないかと、という疑念を拭えずにいた。そこで、本研修に参加することで、基本的・標準的な測量法を学ぶため、今回の基礎講座への参加を希望した。

開催日：平成 29 年 11 月 27～30 日

会 場：公益社団法人日本測量協会

東京都文京区白山 1-33-18 白山 NT ビル 5F



写真-1 実習の様子

2. 内容

表-1 に基礎講座プログラム、写真-1 に実習の様子を示す。各日とも、未経験者でも理解できるような基本的なことを重点的に、理論的な内容、測量機器の使い方から実際に使う練習など、非常に充実した内容で構成されていた。私にとってはすでに知っている内容も多かったが、初心者にも分かりやすい説明方法など、自分が指導する際の参考にできることも多くあった。実務的なことに関しても幅広く触れていたため、すぐに実践できるレベルの知識や経験までは得られないものの、基礎講座としては非常に有意義な研修となった。

3. 測量・地図の基礎講座を受講して

毎年、学生に測量学実習で指導しているものの、本当に正しい方法になっているかという不安を感じていた。今回の講座を受講して、これまでの指導方法は、概ね間違っていないということが確認できた。さらに、理論的な部分の説明や、初めて測量を学ぶ方にとって分かりやすい話の流れなど、参考にすべき点も数多く授かることができた。今回の内容を活用して、来年度の測量学実習の充実を図り、学生が社会に出てからの実務で活かせるような実習科目となるように努力したい。

表-1 基礎講座プログラム

日程	内容
1 日目	「TS による測量観測技術の基礎」：特徴，器械の設置・整準，観測練習，演算，補正
2 日目	「GNSS 測量の基礎」：GNSS 測量の原理，観測デモ，計算演習
3 日目	「レベルによる測量観測技術の基礎」：特徴，器械の設置・整準・点検，観測，演算
4 日目	「測量数学・誤差学の基礎」：弧度法，三角関数，座標，行列，誤差・精度，重み